

中川接骨院だより

平成 23 年 1 月 1 日発行 第 71 号

明けましておめでとうございます

昨年中も、当院をご利用くださりましてありがとうございました。今年一年、より一層・心・技・体を磨き皆様に親しまれる接骨院になれるよう努力してまいります。

そして、人に感謝する思いやりの心を常に持てることを、今年の目標とします。

当院へ、腰痛、肩こり、不定愁訴などを訴えている患者さんの中には、骨盤の歪みを矯正することにより、症状が緩和した症例も数多くあります。

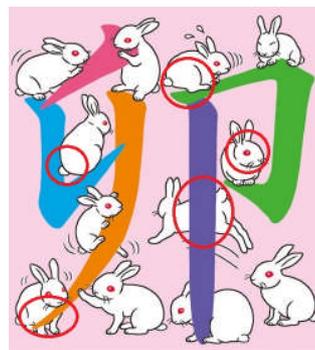
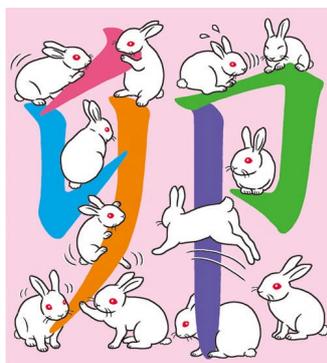
また、巻き爪や陥入爪で痛みを訴えている方も少なくなく、なかなか他人には、相談しにくいものです。

当院では、このような症例に対して「B/S プレースシステム」を採用しています。ドイツでは、巻き爪の治療の 80% がこのような方法によるもので、広く普及している矯正法です。即効性があり、痛みを訴えておられる患者さんには大変喜ばれています。お悩みの方はぜひ一度ご相談ください。今年一年どうぞよろしく願いいたします。



中川 佳親

年賀はがきの正解



五ヶ所でした

第 22 回若獅子青少年柔道大会が開催



12 月 12 日に高岡中央ライオンズクラブ主催の第 22 回若獅子青少年柔道大会が県営高岡武道館で開催

中学生の部は男子団体戦の 18 チームと女子団体戦の 10 チームが参加、小学生の部は約 300 名が団体戦と個人戦とに別かれ、熱戦が繰り広げられました

我が家の長女佳菜恵は志貴野中学校の団体戦先鋒で出場し、勝利したものの 3 位という残念な結果に終わりました。(^ ^) 平成 23 年に期待します。

当院での症例

左肘関節脱臼(肘内障) 手首に痛みを訴え来院 高岡市在住 5歳男児

【問診】

遊戯室で友達と遊んでいて後ろから押された際に負傷する。

【検査】

左前腕回外運動痛と運動制限、骨の圧痛無し、年齢と発生機序から左肘関節脱臼(肘内障)と診断

【施術】

前腕回外位で肘関節を伸展し牽引し拇指で橈骨を圧迫しながら、肘関節を屈曲し前腕回内で整復完了

子供が手を引っ込める力の入り具合とバンザイ(両手を挙上)ができるのを確認

【考察】

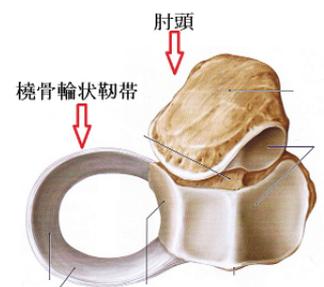
肘内障という傷病は、一般的にあまり聞きなれない名前だと思います。しかし、お子さんやお孫さん、又はご自分が子供のころ腕がはずれたといった経験がある方は、意外と多いのではないのでしょうか。

肘関節脱臼(肘内障)は、2歳から6歳の小児に特有の障害であり、橈骨輪状靭帯が橈骨頭から逸脱することです。原因の多くは、手をつないでいて急に手を引っ張ったり、寝返りをして脱臼することもあります。

なぜ小児に特有な障害かという点、小児の骨格が成人の骨格と比べてまだ完全に出来上がっておらず、前腕を回内(手のひらを下に向けた状態)で手を引っ張られた際に、橈骨輪状靭帯が関節包と共に嵌り込み、その結果上肢の運動制限と痛みが発生するのです。

しかし、小学校に入る頃には骨格も成長し、また靭帯も広範囲に付着するため、学齢期に達すると肘内障は起こらなくなるといわれています。

肘内障の治療は、何よりも速やかな整復が一番です。もちろんこの整復は、私たち柔道整復師(ほねつぎ)の得意技といっても良いでしょう。



★編集後記★

年末は、恒例の家族全員参加の大掃除でした。窓拭きチーム、玄関外庭チーム、ワックスがけチームに分かれ作業を開始。この働きによるお年玉の査定があると脅し、私がサッポっていないか監視するまでも無く子供たちは一生懸命におのおのの仕事をしてくれました。また前日からの積雪のため、元旦は早朝より除雪トレーニングで一年が始まりました。

今年は、子供たちにとっても勝負の年です。ウサギが飛び跳ねるように飛躍することを期待します。

4日の柔道稽古始め気合十分の写真(*^_^*) わらい(右記→)



診療時間の案内

平日 午前8時30分～午後12時30分 午後4時頃～午後8時

土・祝日 午前8時30分～午後12時30分

自由診療 随時受付

雨の日や足腰の都合の悪い方、送迎もいたしております。Tel26-5755にご連絡ください。

ホームページは[高岡市中川接骨院]で検索クリック

<http://judo55.com/> と 携帯版 <http://judo55.mobi/> です

